NO.

019

国際 観光公害（オーバーツーリズム）

Too Many Visitors?

観光客が多すぎる？——オーバーツーリズム

英文の音声

レベル ★★☆ やや難 | 286語 | 熟語13個 | 目標3分 | 読んだ日 | かかった時間 分 秒

1 Not long ago, a foreign visitor in some small Japanese towns was seen only ❶**once in a blue moon**. Today, crowds of travelers fill the same streets every day. Many visitors ❷**fall in love with** Japan's food, temples, and politeness, and most simply want to ❸**have a good time**. In popular places, however, tourism has begun to ❹**get out of hand**.

2 This problem, often called overtourism, is not unique to Japan. Residents of Venice and Barcelona have long ❺**complained about** crowded streets, rising rents, and noise. In Kyoto, local people have sometimes been unable to board city buses packed with tourists and their suitcases. Near Mount Fuji, one town even put up a screen to block a popular photo spot after visitors repeatedly stood in the road.

3 Some places have begun to ❻**resort to** measures that would once have been unthinkable. Venice now ❼**imposes an entry fee on** day-trippers on busy days, and climbers on the Yamanashi side of Mount Fuji must now pay a fee and accept a daily limit.

4 At the same time, many towns ❽**are anxious for** the money that tourism brings. Shop owners and hotel workers depend on visitors, and few want them to stop coming. The challenge is to make sure that tourists and residents can ❾**be on good terms with** each other.

5 Tourists can help, too. Many have ❿**heard of** famous sights but know little about the daily lives of the people who live nearby. Guides who ⓫**know their city like the back of their hand** can lead visitors to lesser-known areas, spreading the crowds more evenly. Visitors who respect local customs ⓬**make a good impression on** residents, who in turn are more likely to make them ⓭**feel at home**.

語注 **overtourism** オーバーツーリズム・観光公害 **resident** 住民 **rent** 家賃 **unthinkable** 考えられない **day-tripper** 日帰り客

この英文の熟語 IDIOMS　13 個｜番号は英文の中の番号と同じ。覚えたら □ に印

1 once in a blue moon　ごくまれに

「青い月」は非常にまれな現象であることから。＝ very rarely / hardly ever。肯定文の形でも意味は「めったに～ない」に近いので、訳し方に注意。 例 *My brother calls me once in a blue moon.* 兄はごくたまにしか電話をくれない。

2 fall in love (with ~)　（～と）恋に落ちる

人のほか、場所・物・活動に「すっかり夢中になる」の意味でもよく使う。be in love with ~（恋している〈状態〉）と区別。 例 *I fell in love with this town the first time I visited.* 初めて訪れたとき、この町が大好きになった。

3 have a good time　楽しい時を過ごす

＝ enjoy oneself。good の代わりに great・wonderful・hard（つらい）なども入る。have a hard time ~ing（～するのに苦労する）と比べて覚える。 例 *We had a good time at the beach.* 私たちは海辺で楽しく過ごした。

4 get out of hand　手に負えなくなる

手の中から出てしまう＝制御できなくなる。＝ get out of control。主語は状況・問題・パーティー・子どもなど。
例 *The party got out of hand and the police were called.* パーティーが手に負えなくなり、警察が呼ばれた。

5 complain about ~　～について不平を言う

complain of ~ も使い、病気の症状を訴えるときは of が多い（complain of a headache）。complain that S V の形も。名詞 complaint。 例 *The neighbors complained about the noise.* 近所の人たちが騒音について苦情を言った。

6 resort to ~　（最後の手段として）～に訴える

to は前置詞なので後ろは名詞・動名詞。他に方法がなく、強い手段（暴力・規制など）をとるときに使う。名詞 resort（行楽地）とは別の意味。 例 *They resorted to violence when talks failed.* 話し合いが決裂すると、彼らは暴力に訴えた。

7 impose A on B　B に A を課す

A は税・罰・規則・負担など。impose oneself on ~（～に押しかける・迷惑をかける）の形もある。名詞 imposition。
例 *The government imposed a new tax on cigarettes.* 政府はたばこに新しい税を課した。

8 be anxious for ~　～を切望している

for の後ろは名詞。be anxious to do（～したがっている）も同じ「切望」。be anxious about ~ は「～を心配している」で意味が違う点が頻出。 例 *Everyone is anxious for peace.* 誰もが平和を切望している。

9 be on good terms with ~　～と仲がよい

terms は「間柄」で必ず複数形。good の代わりに bad（仲が悪い）、speaking（言葉を交わす程度の）なども入る。
例 *I'm on good terms with all my neighbors.* 私は近所の人全員と仲がよい。

10 hear of ~　～のことを耳にする

「～の存在・うわさを聞く」。hear from ~（～から連絡がある）と区別。I've never heard of it.（聞いたこともない）の形が多い。 例 *Have you ever heard of this singer?* この歌手のことを聞いたことある？

11 know ~ like the back of one's hand　～を知り尽くしている

自分の手の甲のようによく知っている＝隅々まで知っている。場所について使うことが多い。one's は主語に合わせて変える。 例 *He knows Tokyo like the back of his hand.* 彼は東京を知り尽くしている。

12 make an impression on ~　～に印象を与える

impression の前に good・strong・deep などを入れる（make a good impression on）。第一印象は first impression。
例 *She made a strong impression on the interviewers.* 彼女は面接官に強い印象を与えた。

13 feel at home　くつろぐ

自分の家にいるように気楽に感じる。Make yourself at home.（どうぞくつろいでください）は来客への決まり文句。
例 *The host family made me feel at home.* ホストファミリーのおかげで、私はくつろいだ気持ちになれた。

内容一致問題 QUESTIONS

英文を読んで、それぞれの問いに対して最も適切なものを 1〜4 から 1 つ選びなさい。

問1 第 2 段落で挙げられているオーバーツーリズムの例として正しくないものはどれか。

① ベネチアやバルセロナの住民が混雑や家賃の上昇に不満を言ってきた
② 京都で地元の人々が満員の市バスに乗れないことがあった
③ 富士山近くの町が人気の撮影場所をふさぐ幕を設置した
④ 京都の寺が観光客の入場をすべて禁止した

問2 第 4 段落で、多くの町が観光をやめさせたくない理由は何か。

① 観光客がいないと町の祭りができないから
② 店主やホテルの従業員が観光客に頼っており、観光の収入を必要としているから
③ 政府が観光客を増やすよう命じているから
④ 住民が観光客と話すのを楽しんでいるから

問3 第 5 段落で述べられている内容と一致するものはどれか。

① 街を知り尽くしたガイドは、観光客をあまり知られていない地域へ案内して混雑を分散できる
② 観光客は有名な名所だけを訪れるべきだ
③ 地元の習慣を尊重しても、住民の態度は変わらない
④ 観光客は住民の暮らしについてよく知っている

熟語チェック CHECK 意味に合う英語の熟語を書こう（答えは「熟語」のページ）

1 ごくまれに
2 （〜と）恋に落ちる
3 楽しい時を過ごす
4 手に負えなくなる
5 〜について不平を言う
6 （最後の手段として）〜に訴える
7 B に A を課す
8 〜を切望している
9 〜と仲がよい
10 〜のことを耳にする
11 〜を知り尽くしている
12 〜に印象を与える
13 くつろぐ

背景知識 オーバーツーリズム（観光公害）とは、観光客が増えすぎて、住民の生活や環境に悪影響が出ること。ベネチアやバルセロナでは住民の抗議が起き、ベネチアは 2024 年から混雑日に日帰り客から入場料を取り始めた。日本でも京都の混雑した市バス、富士山周辺の撮影客による交通の妨げなどが問題になり、山梨県は 2024 年から富士山の登山者に通行料と人数制限を導入した。一方で観光は地域経済の大切な収入源でもあり、「両立」が論点になる。

全訳 TRANSLATION 色の太字は熟語の部分

1 少し前まで、日本のいくつかの小さな町では、外国人観光客を見かけるのは**ごくまれ**だった。今日では、旅行者の群れが毎日同じ通りを埋め尽くしている。多くの観光客は日本の食べ物や寺、礼儀正しさ**に心を奪われ**、たいていはただ**楽しい時を過ごし**たいだけだ。しかし人気の場所では、観光が**手に負えなくなり**始めている。

2 オーバーツーリズムとよく呼ばれるこの問題は、日本だけのものではない。ベネチアやバルセロナの住民は、混雑した通りや上がる家賃、騒音に長い間**不満を言って**きた。京都では、観光客とそのスーツケースで満員の市バスに、地元の人々が乗れないことがあった。富士山の近くでは、観光客が何度も道路に立ったため、ある町が人気の撮影場所をふさぐ幕まで設置した。

3 かつては考えられなかったような対策に**踏み切り**始めた場所もある。ベネチアは今では混雑する日の日帰り客に**入場料を課し**、富士山の山梨県側の登山者は、今では料金を払い、1日の人数制限を受け入れなければならない。

4 同時に、多くの町は観光がもたらすお金を**切望している**。店主やホテルの従業員は観光客に頼っており、観光客に来なくなってほしいと思う人はほとんどいない。課題は、観光客と住民が互いに**良い関係**でいられるようにすることだ。

5 観光客にもできることがある。多くの人は有名な名所のことは**耳にしている**が、近くに住む人々の日々の暮らしについてはほとんど知らない。自分の街を**知り尽くした**ガイドは、観光客をあまり知られていない地域へ案内し、人の流れをより均等に分散させることができる。地元の習慣を尊重する観光客は住民に**良い印象を与え**、住民の方も、観光客を**くつろいだ**気持ちにさせようという気になりやすいのだ。

要旨 観光客の急増で混雑や騒音などが問題になり、入場料や人数制限などの対策も始まった。一方で観光は地域に必要な収入でもあり、観光客と住民が良い関係を保つための工夫が求められる。

解答・解説 ANSWERS

問1 4 **問2 2** **問3 1**

問1 正解 4 正しくないものを選ぶ問題。京都の寺が観光客の入場を禁止したという記述は本文にないので 4 が正解。京都については、市バスが観光客とスーツケースで満員になり地元の人が乗れないことがあった、とあるだけ。1 は Residents of Venice and Barcelona have long complained about crowded streets, rising rents, and noise、2 は local people have sometimes been unable to board city buses、3 は one town even put up a screen とそれぞれ一致する。

問2 正解 2 根拠は第 4 段落 many towns are anxious for the money that tourism brings と Shop owners and hotel workers depend on visitors。観光の収入を必要としているので 2 が正解。1 の祭り、3 の政府の命令は書かれていない。4 も本文にない。At the same time（同時に）で、第 2・3 段落の問題点とは別の面を示している段落であることを押さえたい。

問3 正解 1 根拠は第 5 段落 Guides who know their city like the back of their hand can lead visitors to lesser-known areas, spreading the crowds more evenly。1 が正解。2 は人の流れを分散させるという内容と逆。3 は Visitors who respect local customs make a good impression on residents, who in turn are more likely to make them feel at home と逆。4 は know little about the daily lives of the people who live nearby と逆。